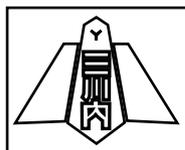


学校だより

# あったか三川内



令和3年 12月2日  
佐世保市立三川内小学校  
校長 磯平 正敏

学校教育目標：「夢に向かい 自ら学び、考え、行動する 心豊かな子どもの育成」  
郷土「三川内」に誇りをもち、たくましく未来を切り拓いていく、  
心豊かで元気のある子どもを育成する。

## 【エコモビ体験学習 part 2】

11月30日(火)5校時、5年生が「エコモビ学習 part 2」をしました。11月の初めに、すごろくのようなゲームを通してエコに繋がる環境学習をしました。今回も、させぼエコプラザ(佐世保市地球温暖化防止推進センター)から2名の講師の方に来ていただき、東京にいる推進センター長さんとオンライン学習を行いました。子どもたちは5~6人の5つのグループに分かれて、カードゲームのような「スマートムーブゲーム」というものを行いました。1人当たりの二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)を排出する量が多い乗り物は、順に①自家用車(7点) ②飛行機(5点) ③バス(3点) ④電車(1点) 自転車(0点)を確認した後、その乗り物札を束の中から1人2枚とります。それから、目的地の札をめくりまわします。その目的地の札には、そこまで行く交通手段を示した乗り物の絵が載っています。その乗り物の札と自分が持っている2枚の札のうち、同じものがあれば机の上に出します。手持ちの札が減ってくると、束になった乗り物札から取って常に2枚持っている状態にします。子どもたちが取る乗り物札の中には、CO<sub>2</sub>が多く入った「ドロドロした絵札」が4枚入っています。それを引いた場合には、机の上に広げた用紙に示された20点~80点までの所に置き、もう1枚乗り物の札を取ります。机に出す乗り物の点数が低い方(電車やバスなど)が良いのですが、なかなか思うようにはいかないようです。このようなゲームを4回繰り返し、最終的に4回の合計点を出します。点数が多い場合は、CO<sub>2</sub>排出量が多いということで、エコには繋がらないことが分かります。最終的な5グループの点数は、1班128点、2班120点、3班191点、4班262点、5班66点でした。前回より少し複雑なゲームのようで、私も頭の中が混乱しそうでしたが、子どもたちは1回の説明で理解し、スムーズにゲームを進めていました。すごいなあと思いました。ゲームを通して、CO<sub>2</sub>排出量が多い乗り物に関して理解を深め、地球環境に優しい利用の仕方を学ぶことができました。未来を生き抜く子どもたちの社会は、ますます地球温暖化など環境に対する問題・課題が焦点化されてくることなのでしょう。知識を活用し、豊かな生活を送るとともに環境に優しい社会を創り上げていくためにはどのようにすればよいか、考えるきっかけになる学習でした。



## 【お願い】

朝夕の冷え込みが厳しくなってきました。登下校の際に防寒具類(手袋・ネックウォーマー等)を身に付けることも多くなると思います。それに伴い、校内ではこの防寒具類の落とし物や忘れ物が増えてくることが予想されます。落とし物が誰のものか分かるように、名前や印等を書いておいてください。ご協力よろしく願いいたします。